



テーマ『ゲーム依存の理解と対応』

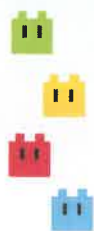


Rotary 京都西北ロータリークラブ

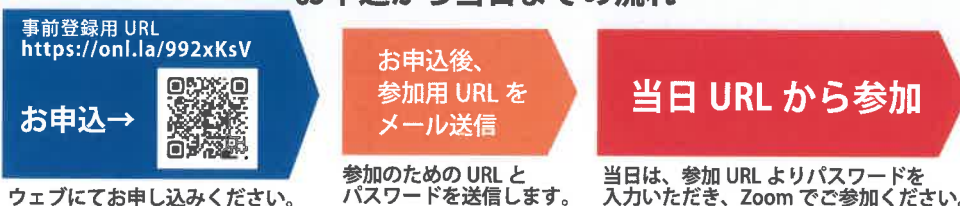
無料参加

日時：2022年 3月 18日（金） 開会 13：00～閉会 16：00
※12:50よりZoom配信を開始いたしますので13:00までにご入室ください。

会場：オンラインセミナーにて開催



お申込から当日までの流れ



セミナー 講師
藍里病院 副院長
精神科医
吉田 精次 先生

昭和56年、徳島大学医学部卒。現在、藍里病院にて副院長を務めており、薬物依存症のリハビリ施設である「徳島ダルク」の後援会会長も兼任している。平成29年、「あいざと依存症研究所」所長に就任。平成13年から、アルコール依存症治療を開始。刑務所における薬物離脱教育を6年間担当。平成19年からギャンブル依存症の治療も開始。現在は、依存症全般を専門として治療にあたっている。依存症問題に悩む家族のための強力な援助プログラムであるCRAFT(クラフト)を全国に広める活動を行っている。アルコール・薬物問題の予防活動として、「徳島ダルク」のメンバーと共に「アルコール・ドラッグ乱用防止教育」の出前授業を行っている。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。外出自粛やスマートフォン所有者の低年齢化を背景に子どもがゲームで遊ぶ機会が増えています。なかには夢中になりすぎて学業や生活面に悪影響が出ている子どもも。

今回の講演では講師に、依存症全般を専門として治療にあたっておられる社会医療法人あいざと会 藍里病院 副院長 あいざと依存症研究所 所長 精神科医 吉田精次先生をお招きし、スマホ・デジタルデバイスの子どもの脳の発育への影響、ネット・ゲーム依存の解説、また家庭でできること、子どもとの関わり方についてお話しいたします。



●主なセミナーのプログラム●

- ・ 藍里病院 副院長 精神科医 吉田 精次 先生による Zoom を使用したリモート講演
- ・ 質疑応答



主催 京都西北ロータリークラブ

お問合せ 京都西北ロータリークラブ事務局
電話番号 075-871-2846